

展示品の
みどころ



ししゅう あみだ みょうごう
刺繍阿弥陀名号

重要文化財
縦61.2cm 横18.2cm
鎌倉～南北朝時代(13～14世紀)
福島・阿弥陀寺

阿弥陀如来の名号を髪の毛を用いて刺繍している。この名号が蓮華座にのり、上に天蓋がかかっているのは、名号を仏として表しているからである。つまり、この作品

品において髪の毛の持ち主は阿弥陀如来と同体とされている。記録によれば、鎌倉時代においてしばしば故人の髪で阿弥陀如来の繡仏を作っている。この作品もそのような品であろう。

刺繍技法は刺し繡を主として用いる。この技法は長短の針足を重なるように繡い進めるもので、複数の色糸を用いることで色の暈かしを表すことができる。蓮華座の蓮弁や表装部分の蓮華などで、暈かしの効果が巧みに表現されている。

この繡仏の一番の特徴は、後世の修理の手がほとんど入っていないことである。鎌倉時代以降、表装の部分まで刺繍で表した繡仏がしばしば作られたが、多くは後世の修理で新たな表具が加えられた。この作品は刺繍で表された当初の表装のまま今日に伝わる希有な例である。掛幅のすべてを刺繍で表現したところに、繡匠の矜持が感じられる。

内藤 栄(当館学芸部長)

◆7月14日(土)～8月26日(日)
修理完成記念特別展「糸のみほとけ-国宝 綴織當麻曼荼羅と繡仏」にて展示



にょらい ざ ぞう
如来坐像

銅造鍍金
総高8.8cm
中国・五胡十六国時代
(4～5世紀)
当館(川上宗雪氏寄贈)

新たに収蔵された本像は、当館所蔵の金銅仏の中では最も古いものとなる。大きな肉髻に比較的大ぶりの目鼻立ちが特徴で、袈裟を通肩にまもって禪定印のような印相をとる坐像である。台座には一對の獅子が表される。こうした形状は、現在のパキスタンにあたるガンダーラ地方の仏像に由来すると考えられる。しかし、左右対称に規則正しく刻まれる衣文の構成や、両手を組んで、拱手(中国で敬礼するときの手の形)するかのような印相など、どこか銅鏡の裏面などに表される神仙のような雰囲気漂わせている。神仙像を彫っていた漢民族の工人が、原型を造ったのではないかと思わせる。

本像が制作された中国の五胡十六国時代(304～439)は中国北部で遊牧民族の国々が興亡を繰り返した動乱の時代である。インドから伝わった仏教は、この時代に中国社会に広く浸透していった。本像もそんな時代背景のもとで造られた金銅仏の一つなのだろう。中国初期の仏像として貴重であり、これまで北魏以前の金銅仏がなかった当館の名品展をより充実させてくれる仏像となるだろう。

岩井 共二(当館学芸部情報サービス室長)

◆なら仏像館名品展「珠玉の仏たち」にて展示

開館日時(7月～9月)

- 開館時間／午前9時30分～午後5時
- ・ただし特別展「糸のみほとけ」会期中は午後6時まで。
- ・名品展は、金・土曜日は午後8時まで、8月5日(日)、7日(火)～9日(木)、12日(日)～15日(火)は午後7時まで、8月10日(金)、11日(土)は午後9時まで。
- ・特別展「糸のみほとけ」は、金・土曜日と8月5日(日)、7日(火)～15日(火)は午後7時まで。
- ※いずれも入館は閉館の30分前まで

■観覧料金 特別展「糸のみほとけ」

	一般	高校・大学生	小・中学生
個人	1,500円	1,000円	500円
団体	1,300円	800円	300円

- ※団体は20名以上です。※前売券の販売は7月13日(金)までです。
- ※障害者手帳をお持ちの方(介護者1名を含む)は無料です。
- ※奈良国立博物館キャンパスメンバーズ加盟校の学生の方は当日券を400円でお求めいただけます。
- ※この料金で、名品展(なら仏像館・青銅器館)も観覧できます。

- 休館日／毎週月曜日、ただし、7月16日、8月13日は開館。
- ★子ども無料日(特別展)／7月28日(土)、29日(日)
- ★無料観覧日／9月17日(月・祝)

■観覧料金 名品展

	一般	大学生	高校生以下
個人	520円	260円	無料
団体	410円	210円	無料

- ※団体は20名以上です。
- ※高校生以下および18歳未満の方、満70歳以上の方、障害者手帳をお持ちの方(介護者1名を含む)は無料です。
- ※奈良国立博物館キャンパスメンバーズ加盟校の学生の方は無料です。
- ※毎月22日にご夫婦で観覧される方は、各半額になります。
- ※中学生以下の方と一緒に観覧される方は、団体料金を適用します(子どもといっしょ割引)。
- ※夏休み(7-8月)中、会館時間延長日の午後5時以降に観覧される方は、団体料金を適用します(ライト割引)。



【交通案内】近鉄奈良駅下車徒歩約15分、またはJR奈良駅・近鉄奈良駅から奈良交通「市内循環」バス(外回り)「氷室神社・国立博物館」下車
※当館には駐車スペースがございませんので最寄りの県営駐車場等(有料)をご利用ください。